

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
予防指導1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小西裕司			実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				
授業概要											
健康に生活する上で必要な知識と情報を学びます。											
到達目標											
柔道整復師が予防と健康増進にいかにかかわることができるかを各項目ごとに学ぶ。予防指導は、疾病を予防し、寿命を延長し、身体的・精神的健康と能率の増進をはかる科学・技術であり、学ぶ内容としては環境衛生、感染症予防、健康教育、医療・看護サービスによる疾病の早期診断と悪化防止、衛生行政、医療制度および社会保障などを理解することが到達目標となる。											
授業方法											
教科書と最新の衛生統計を中心に授業を進めることが基本となる。特に疫学的統計では、国民の生活習慣がその結果を大きく左右することから、最新の動向を注意深く見守る必要がある。医療は日進月歩であり健康の維持・増進のために柔道整復師として必要な最新データの把握に努める。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
使用教科書「衛生学・公衆衛生学」、その項目ごとに必要な資料をプリントとして配付する。											
回数	授業計画										
第1回	公衆衛生学の歴史と公衆衛生活動（人口・保健衛生統計）										
第2回	健康の概念（健康の語源と理解）										
第3回	慢性疾患と生活（生活習慣について）										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
予防指導1	
第4回	健康の測定（死亡の指標）
第5回	健康の測定（出生の指標）
第6回	疾病予防と健康管理
第7回	感染症とは（感染と発病ならびに感染症成立の条件）
第8回	公衆衛生活動、健康の概念、生活習慣病の定義、死亡や出生の指標、一次予防～三次予防、感染症に用いられる用語
第9回	ウイルス感染症（気道疾患）
第10回	ウイルス感染症（神経疾患）
第11回	蚊が伝播する感染症（病原体別疾患）
第12回	ヘルペスウイルス感染症（種類と特徴）
第13回	その他のウイルス感染症（遅発性ウイルス感染症や接触感染症）
第14回	ウイルス感染症（気道疾患、神経疾患、蚊が伝播する疾患）
第15回	細菌感染症総論